

2022年8月8日

各位

株式会社福井銀行

有限会社タカシマ技研さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん』SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、有限会社タカシマ技研さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	有限会社タカシマ技研
所在地	福井県福井市西開発2丁目316
代表者	高嶋 達雄
設立	2000年6月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ基本方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組む、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

以上



有限会社 タカシマ技研

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年8月8日

有限会社 タカシマ技研
代表取締役 高嶋 達雄

取組事例

研磨、補修技術を活かした環境への取組み

「もったいない」精神から生まれた補修研磨技術により、金属製造業のロス商品軽減を実現し環境負荷軽減に繋がっていきます。

《具体的な取組み》

- 不良鋳物を研磨、補修することによる再鋳造(温室効果ガス排出)の減少
- 多様な研磨技術の確立により、研磨可能な素材を増やし、更なる環境負荷軽減の実現
- 研磨屑や汚水の適切な処理



人材育成に関する取組み

長年培った職人の技術を伝承していく仕組みを構築し、誰でも働きやすい労働環境を提供していきます。

《具体的な取組み》

- 担い手プログラムによる中学生への技術教育
- マンツーマン指導体制の整備、作業の手順動画作成検討
- 労働安全衛生の徹底
- 労働環境の継続した改善



事業内容

- 銅合金鋳物の欠陥を補修し良品とする事業
- 銅合金鋳物の研磨加工（鏡面、ヘアライン、ショットブラスト）
- 純チタン、チタン合金の手加工およびバレル研磨
- 伝統工芸品および中古再生品仕上、ロー付け、溶接
- ステンレス、外面、筒内面の鏡面研磨

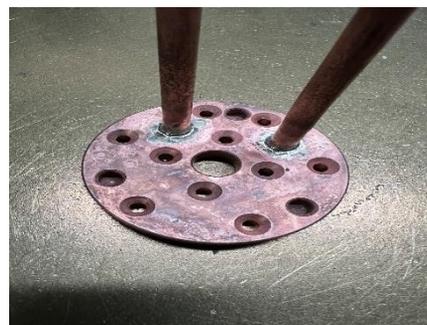
創業30年の商品部分の表面仕上加工業です。

素材の質も金属から樹脂までの多様種の仕上げ加工を行っています。

特徴的な作業は、ほぼ手作業での加工となっていることです。（俗に言う「職人技」です）

したがって機械加工後の表面仕上、バリ取り、樹脂のPL後処理、3Dプリンター（金属含む）の鏡面仕上げ等多種多様です。

金属の種類も、純チタン、チタン合金、純銅、銅合金、ステンレス、アルミ…多岐にわたります。



メッセージ

特に日本においては、ものづくり加工は自動化、ロボット化、AI利用等により少しでも人手をかけない作業が主になってきています。

結果として、伝統産業をはじめ、少量生産（加工）の担い手が全国的、一気に少なくなってきました。当社はその一助になればと思います。



代表取締役 高嶋 達雄

『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映 ■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）